

「水環境ニュース」では、県内の水環境に関する情報を発信していきます。

「水環境ニュース」



第39回全日本中学生水の作文福島県コンクール
入賞者及び発表者

第39回全日本中学生水の作文福島県コンクール表彰式 並びに水を育む森林環境学習発表会

福島県では、水の日(8月1日)、及び水の週間(8月1日～7日)の行事の一環として、広く水に関する関心を高め、理解を深めることを目的として、本県の次代を担う中学生を対象に水の作文コンクールを実施しています。

今年度は、18校から650編の応募があり、入賞作品15編と学校賞8校を決定しました。

8月7日(月)に福島市の杉妻会館で表彰式が開催され、入賞者へ賞状が授与されました。

また、表彰式では優秀賞受賞者による作品発表が行われ、水循環の源ともいえる森林について理解を深めるため、磐梯山周辺の自然環境に関する体験学習に取り組まれた猪苗代町立吾妻中学校の生徒から、森林環境学習について発表していただきました。

加えて、国土交通省が表彰する水資源功労者に今年度選ばれた、猪苗代湖の水環境保全活動の取組みを、猪苗代町立翁島小学校から来られた先生に発表頂きました。

健全な水循環

① 県の取り組み

県では「水」と「人」との身近で良好な関係を取り戻し「健全な水循環」を未来へ継承するため、また、安全で持続可能な水循環社会の形成を図るため、「うつくしま『水との共生』プラン」、「水資源総合計画 新生ふくしま水プラン」を策定・推進して参りました。

両プラン実現のためには関係機関の緊密な連携による推進体制が必要なことから、環境活動団体、地方自治体、国の出先機関、県が一体となって推進する体制を構築することとし、平成29年度から本格的に取り組みを始めました。

福島県水循環協議会を設立しました

平成29年4月28日、県庁において環境活動団体、有識者、各行政機関等の皆様参集のもと、福島県水循環協議会設立総会が開催され、水循環の維持・回復を目標として、福島県水循環協議会が設立しました。

総会の冒頭では、「健全な水環境管理を目指して」と題して、日本大学名誉教授の中村玄正先生が猪苗代湖の現状と課題について記念講演を行いました。

協議会では今年度の取り組みとして、「環境保全」、「環境教育」、「水質保全」、「総合調整」について事務局ほか県関係各課より説明しました。

その他、特定非営利活動法人会津阿賀川流域ネットワーク、阿武隈川サミット実行委員会事務局、夏井川流域の会、ふるさとの川・荒川づくり協議会、福島市、喜多方市から取り組み説明がありました。



(記念講演する中村玄正・日本大学名誉教授)
「健全な水環境管理を目指して」と題して、猪苗代湖の現状を説明されました。



福島県庁で開催された、福島県水循環協議会の様子。



(あいさつする櫻井泰典・福島県企画調整部長)
このあと、福島県水循環協議会の会長に選任されました。

② さらにきめ細やかな対応を

福島県水循環協議会を設立しましたが、福島県の各方部の特色に対してきめ細やかに対応するため、3方部毎に福島県地方水循環協議会を設立しました。

福島県地方流域水循環協議会を設立しました

県内3方部に、環境活動団体や各行政機関等を構成員として下記のとおり各地方流域水循環協議会を設立しました。

- ・福島県中通り地方流域水循環協議会(H29.10.11設立)
会長:輝く猪苗代湖をつくる県民会議理事長 中村玄正様
- ・福島県会津地方流域水循環協議会(H29.10.17設立)
会長:輝く猪苗代湖をつくる県民会議理事長 中村玄正様
- ・福島県浜通り地方流域水循環協議会(H19.10.19設立)
会長:夏井川流域の会代表世話人 橋本孝一様



県いわき合同庁舎で開催された、浜通り地方流域水循環協議会の様子。



ハイテクプラザ会津若松技術支援センターで開催された、会津地方流域水循環協議会の様子。-2-



環境創造センターでで開催された、中通り地方流域水循環協議会の様子。

の推進に向けて

③ 各協議会の取り組み

このたび設立した福島県水循環協議会及び、福島県地方水循環協議会では、今年度から下記のような取り組みを実施しています。

福島県水循環協議会及び 福島県地方水循環協議会の主な取り組み

—福島県水循環協議会—

【環境保全活動に必要な各種資材の補助】

○29年7月に多くの市町村で実施された河川清掃において、ゴミ袋や軍手の資材を提供しました。

【環境教育活動に必要な各種資材の補助】

○環境創造センターが実施する「せせらぎスクール」申込者を対象に、希望者に対して水中生物の観察機材などを提供しました。

【猪苗代湖の水質保全に関する取り組みの支援】

○多岐に渡る猪苗代湖の水質の課題について、関係各課・環境活動団体・企業等と意見交換の場を設け、課題解決に向けた取り組みについて連携をはかりました。

—福島県地方流域水循環協議会—

【流域水循環計画の策定】

○各地方流域協議会毎に各地方の取り組みを盛り込んだ流域水循環計画を策定します。

【流域連携の推進】

○上下流域、流域内、流域間の連携による水環境保全活動を推進します。

※さらに水環境施策の窓口機能として、各協議会の事務局である土地・水調整課において幅広く御意見を頂戴し、関係者の総合調整を図ることで、課題解決に向けて取り組んで参ります。

④ 目指す姿

上記の取り組み等を通じて、健全な水循環を推進して参ります。

将来像

清らかな水が巡り、多様な生きものを育む緑豊かな水辺に 子どもも大人も遊ぶ源流県・ふくしま

県土で生まれた水が、大地を巡りまちを潤して流れ、多様な生きものや植物などの命を育む水辺を形成し、その水辺には子どもも大人も水の恵みを感じながら、その風景にたたずみ、水と戯れる歓声が聞こえる。

中 通 り

甲子高原や八溝山など、いくつもの源流の水が、まちの営み の中で大切に使われ清らかに流れる流域

中通り地方は人口が集中して人や企業の様々な活動が展開されており、そうした人間社会の営みの中で、水が大切に使われ、その影響を最小限にとどめ、清らかに流れている。

会 津

奥会津や飯豊、磐梯などの山々から湧き出た水が、 くらしの中に息づく山紫水明の流域

会津地方は湧水など豊かな水に恵まれており、その水が人と人、家と家をつなぎ合わせ、様々な形でくらしの中に生かされて流れ、水源である背景の山々と一体となった風景を形づくっている。

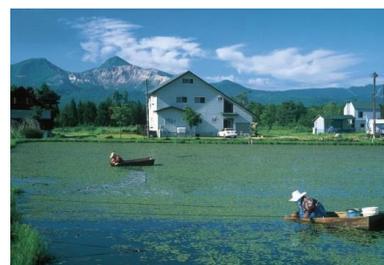
浜 通 り

阿武隈高地の森から生まれる川にサケやアユが遡上する、 森・川・海のつながりが見える流域

浜通り地方は海に面しており、地域の川が森林と海をつないでいる様子が、遡上したサケやアユを見ることで、森も川も里も街も海も一体となった健全な水循環として身近に実感できる。



堀川（西郷村）



磐梯山と曾原湖（北塩原村）



木戸川（楢葉町）

福島県水環境活動団体交流会が開催されました

県内各地で活動されている水環境活動団体の皆様が猪苗代湖に集まり、交流会を開催しました。

本交流会は地域性や活動の違いを学びあい、流域交流や情報ネットワークづくりを促進することを目的として毎年開催されているものです。

川の授業として、日本大学工学部の朝岡准教授から「小河川における水災害の緩和に向けた田んぼダム事業の取組」、NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議の長澤副理事長から「猪苗代湖の特徴と水環境保全活動」の講演があった後、各団体からそれぞれの活動について事例発表が行われました。西郷村での赤面山の植林活動や、特定外来生物であるウチダザリガニの駆除活動、夏井川での体験活動支援などについて、発表があり活発に意見交換が行われました。

二日目には猪苗代湖やアクアマリン猪苗代カワセミ水族館、安積疏水の分水工などを見学し、水環境への理解を深めました。



県内の水環境活動団体の皆様が集まり、意見交換が行われました。



猪苗代湖の水環境保全活動について、お話しをいただきました。



水環境センターにおいて、鬼多見氏から、猪苗代湖の水質について説明を受けました。

「猪苗代町立翁島小学校」が水資源功績者として国土交通大臣から表彰されました

水資源功績者とは、水資源行政の推進に対し、特に顕著な功績のあった団体・個人を国土交通大臣が表彰するものです。平成29年度は「猪苗代町立翁島小学校」が水資源功績者として表彰されました。

活動紹介

経緯

翁島小学校では、平成13年度より「猪苗代の自然を守る会」の皆さんの協力の下、猪苗代湖の水環境について学習を進めてきており、本年度で16年目を迎えます。

猪苗代湖の水質は大きく変化しており、未来を担う子ども達にとって水質環境学習は益々重要な学習活動となっています。

功績内容

きれいに見える猪苗代湖の水質が悪くなってきていることを知り、それによるさまざまな影響について学んでいる。猪苗代湖に流れ込む川の水質調査を行ったり、湖岸や湖心の環境調査を行ったりすることで、水質悪化の原因を知り、水質を改善するための具体的な行動を長年続けてきている。

・水環境学習のオリエンテーション

【猪苗代湖の水質悪化とその影響について学ぶ】(5月)

・猪苗代湖や周辺河川の水質調査、生息植物・生物の観察(6月～9月)

・猪苗代湖岸のクリーン作戦(6月)

・アサザの移植・種の採取(9月) ・湖岸のヨシ刈り(10月)



ヒシの回収



ヨシ刈り

[問合せ先]

福島県企画調整部 土地・水調整課

〒960-8670 福島市杉妻町2-16

メール: tochi_mizu@pref.fukushima.lg.jp

電話: 024-521-7123 FAX: 024-521-7911

HP

福島県 土地・水調整課

検索

